

時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
月足	下げ	12/09/08 6:00	2010年6月7日の安値1.18760を更新すれば下げダウ確定。上値は切り下げており、安値更新は時間の問題か。短期サインは中期サインと長期サインをデッドクロスして下げ方向の動きを示唆している。しかし、現状では、7月24日の安値1.20411、1.2の大台、その直下には長期サインが強力なサポートとして機能しているので、一気に崩れる可能性は低い。週足以下で、9月7日(金)の上昇により主要なレジスタンスを突破し、1.28台に乗せている。月足では、ちょうど短期サインと中期サインの交点を上抜こうというポジションにあり、今月中にクリアに抜けると最高1.34あたりまでのスペースが確認できる。
週足	下げ	12/09/08 6:00	ボダーとアラートの時間軸内で下げダウが確定している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。しかし、実体は5週間前の安値1.20411から上げダウ(個別の週足レベル)を継続しており、1.27129のアラートラインのレジスタンスをクリアに上抜けたので、1.31後半までのスペースが広がっている。
日足	下げ	12/09/12 9:00	過去1年のスパンでは下げダウ継続であるが、ボダーラインが上げ階段を形成するようになれば上げダウ判定に変えて良いだろう。短期サイン、中期サインは急激に上昇中で、長期サインに迫りつつあり、9月末までにパーフェクトオーダーを形成する可能性がある。現在はまだ戻り高値の域を出ない。 1.3の大台まであと115pips程度に迫るが、その前に短期ベルトのレジスタンスをこなす必要がある。ボリンジャーバンドがトレンドゾーンに留まり、典型的なバンドウォークを形成してレジスタンスをクリアに抜ける可能性はある。ただし、RSIは直近1年の下落トレンドの中のどの戻り高値と比べてもリバーサル状態であり、反落のリスクも認識しなければならない。
4時間足	上げ	12/09/12 9:00	ボダー・アラート、短期・中期・長期サインの関係は、ロング方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。上昇方向には何もレジスタンスが存在しない状態になっているが、月足、週足、日足のレジスタンスを意識しておきたい。 デイトレードで最も重要な4時間足であるが、上にレジスタンスが見つからず、重要なサポートラインも100pis超も下にある状況では、ボリンジャーバンドかRSIくらいしか、参考になるインジケータがない。 ボリンジャーバンドは日足と同様に、トレンドゾーンに留まってバンドウォークを形成する可能性がある。RSIは先週金曜日の高値から見るとややダイバージェンス気味であるが、長期のRSIはパーフェクトオーダーであり、モメンタムの低下を心配するほどではないだろう。
1時間足	上げ	12/09/12 9:00	基本的には4時間足と同じ傾向であるが、サポートとして1.28140のアラートラインがはっきり見えるので、最大40pips程度の押しの可能性は想定しておきたい。 4時間足と比較すると、ボリンジャーバンドはトレンドゾーンからレンジゾーンに戻りつつあることと、RSIが完璧にダイバージェンスを発生させていることから、再上昇に向けては調整が必要な時間帯である。
15分足	上げ	12/09/12 9:00	1時間足のアラートラインが、15分足ではボダーラインとして存在し、強いサポートとして機能するだろう。現在は短期ベルトにサポートされずもぐりこんだ状態であり、下げ方向の調整が入りやすいか。 上昇方向のパーフェクトオーダーは維持しているが、3時間後くらいに短期サインが中期サインをデッドクロスする可能性がある。
5分足	上げ	12/09/12 9:00	完全な上げダウではなく、日付が変わってからは完全なレンジ状態である。中期ベルトを横抜けして、本日の安値1.2848を割り込むと、大きなスペースが広がるため下落リスクに着目しておきたい。
総評 仕掛けのチャンス		12/09/12 9:00	本日の東京タイムは再上昇の準備期間となるだろう。しっかりとした押し目をつけにいったほうが上昇のエネルギーが溜まりやすい。 完璧にロング目線なので待ちの時間帯だと思うが、上級者が今後の時間に収益化を考えるのであれば、15分足の短期サインと中期サインのデッドクロス、5分足で見える本日の安値1.2848に着目してショート方向のブレイクアウト狙いはありだと思う。ただし、狙える値幅は最大限15分足のボダーライン1.28140までの30pips程度になろう。

時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
月足	下げ	12/09/08 6:00	2010年6月7日の安値1.18760を更新すれば下げダウ確定。上値は切り下げており、安値更新は時間の問題か。短期サインは中期サインと長期サインをデッドクロスして下げ方向の動きを示唆している。しかし、現状では、7月24日の安値1.20411、1.2の大台、その直下には長期サインが強力なサポートとして機能しているので、一気に崩れる可能性は低い。週足以下で、9月7日(金)の上昇により主要なレジスタンスを突破し、1.28台に乗せている。月足では、ちょうど短期サインと中期サインの交点を上抜こうというポジションにあり、今月中にクリアに抜けると最高1.34あたりまでのスペースが確認できる。
週足	下げ	12/09/08 6:00	ボダーとアラートの時間軸内で下げダウが確定している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。しかし、実体は5週間前の安値1.20411から上げダウ(個別の週足レベル)を継続しており、1.27129のアラートラインのレジスタンスをクリアに上抜けたので、1.31後半までのスペースが広がっている。
日足	下げ	12/09/12 9:00	過去1年のスパンでは下げダウ継続であるが、ボダーラインが上げ階段を形成するようになれば上げダウ判定に変えて良いだろう。短期サイン、中期サインは急激に上昇中で、長期サインに迫りつつあり、9月末までにパーフェクトオーダーを形成する可能性がある。現在はまだ戻り高値の域を出ない。 1.3の大台まであと115pips程度に迫るが、その前に短期ベルトのレジスタンスをこなす必要がある。ボリンジャーバンドがトレンドゾーンに留まり、典型的なバンドウォークを形成してレジスタンスをクリアに抜ける可能性はある。ただし、RSIは直近1年の下落トレンドの中のどの戻り高値と比べてもリバーサル状態であり、反落のリスクも認識しなければならない。
4時間足	上げ	12/09/12 9:00	ボダー・アラート、短期・中期・長期サインの関係は、ロング方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。上昇方向には何もレジスタンスが存在しない状態になっているが、月足、週足、日足のレジスタンスを意識しておきたい。 デイトレードで最も重要な4時間足であるが、上にレジスタンスが見つからず、重要なサポートラインも100pis超も下にある状況では、ボリンジャーバンドかRSIくらいしか、参考になるインジケータがない。 ボリンジャーバンドは日足と同様に、トレンドゾーンに留まってバンドウォークを形成する可能性がある。RSIは先週金曜日の高値から見るとややダイバージェンス気味であるが、長期のRSIはパーフェクトオーダーであり、モメンタムの低下を心配するほどではないだろう。
1時間足	上げ	12/09/12 16:00	基本的には4時間足と同じ傾向であるが、サポートとして1.28140のアラートラインがはっきり見えるので、最大40pips程度の押しの可能性は想定しておきたいものの、トレンドゾーンの下端(レンジライン)でサポートされながらバンドウォークで上昇する可能性も見えてきた。
15分足	上げ	12/09/12 16:00	東京タイムをレンジから、やや上昇で乗り切り、実体がアラートラインの上に完全に乗った状態でサポートされている。ただ、RSIがダイバージェンス気味であり、もう少し時間をかけて上抜けのタイミングを待つことになろう。 9時の時点で懸念された短期サインと中期サインのデッドクロスは示現せず、ゴールデンクロスで上値を追う展開になっている。
5分足	上げ	12/09/12 16:00	短期セット、ボダーライン等が混み合うサポート、さらにその下には中期セットのサポートが厚いので、下値の目途は1.2853あたりまでか。押し目をつけてRSIのリバーサルを確認してから、上昇方向のブレイクに備えたい。
総評 仕掛けのチャンス		12/09/12 16:00	東京タイムのショートシナリオは示現しない可能性が高くなり、本日の高値1.28850のブレイクするタイミングを待つ王道トレードのスタンスで臨む。